

令和元年7月4日

資料提供先：倉吉記者クラブ

伊勢湾台風のパネル展を三朝町で開催します

～あれから60年「伊勢湾台風の爪痕」パネル展を開催します～

昭和34年9月、我が国を襲った伊勢湾台風は、この天神川流域にも猛威をふるい、大きな被害をもたらしました。近年の気象状況は大きく変化し、水害危険度は増しています。

天神川流域会議では、伊勢湾台風から60年にあたる今年、当時の水害の様子を、より多くの皆さんにお伝えし、危機意識を再認識することで今後の防災に役立てたいという思いから、下記日程で開催します。

記

期間及び場所：令和元年7月8日(月)～7月19日(金)

9：00～17：00まで（最終日7月19日は15：00まで）

東伯郡三朝町大瀬999-2 三朝町総合文化ホール玄関ホール

展示内容：①伊勢湾台風当時の被害写真
②経験者から聞いた被害の様子
③洪水と戦い続ける天神川の歴史
④現在ここにある危険
詳細は別紙のとおり



【主催】天神川流域会議

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所

TEL (0858) 26-6221 (代表)

副所長(河川)

菅野 秀治 (すがの ひではる)

【担当】 調査設計第一課長

小島 亨 (こじま とおる)

【広報担当窓口】

調査設計第二課長

波戸 秀浩 (はと ひでひろ)

本資料は、倉吉河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開しております。
倉吉河川国道事務所ホームページアドレス：<http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>